

### 3 - 4 1983年5月房総半島東岸付近の地震活動

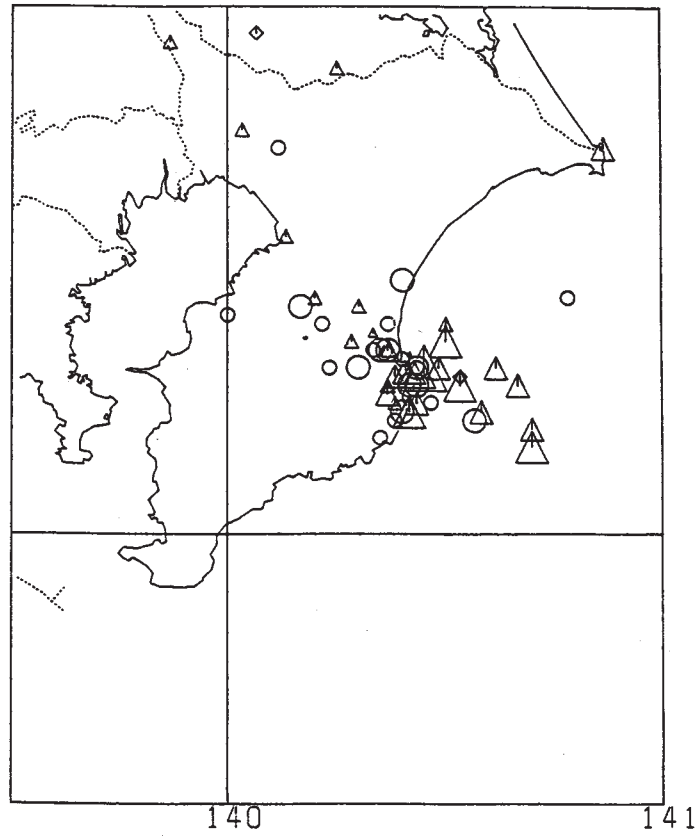
#### The Earthquake Swarm near the East Coast of Boso Peninsula, May, 1983

気象庁地震予知情報課  
Earthquake Prediction Information Division,  
Japan Meteorological Agency

1983年5月19日頃から房総半島東岸（勝浦付近）でマグニチュード3程度の地震が発生しはじめ、その後地震の回数が増えるとともに規模も次第に大きくなり、21日19時46分には一連の地震のなかで最も大きいマグニチュード5.0の地震が発生した。

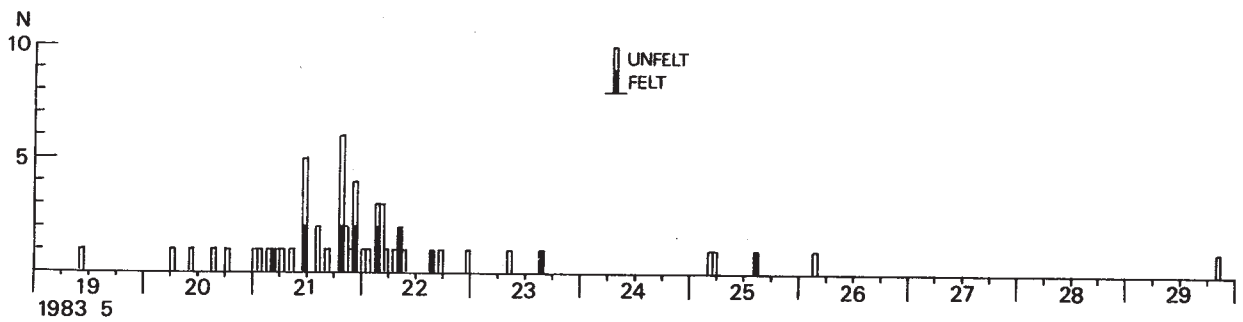
第1図は5月19日から29日まで発生した地震の震央分布であり、第2図は時間別回数である。この間に有感地震は14回発生しており、これを震度別にみると、最大震度3の地震が2回、2と1の地震がそれぞれ6回ずつ起こっている。第3図は前述の21日19時46分の地震のメカニズムである。

第4図は1977年6月の九十九里および勝浦沖の地震の震央分布である。このときの地震活動では、震源域が九十九里沖から勝浦沖に移動し、その中間に地震が起こっていないところがあったが、今回の地震はここで起こっている。



第1図 1983年5月房総半島東岸付近の地震の震央分布

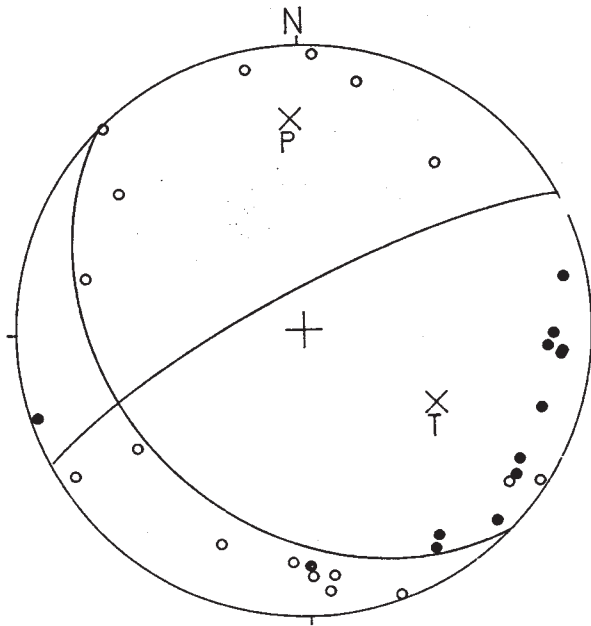
Fig.1 Distribution of epicenters of earthquakes near the east coast of Boso Peninsula, May, 1983.



第2図 1983年5月房総半島東岸付近の地震の時間別回数

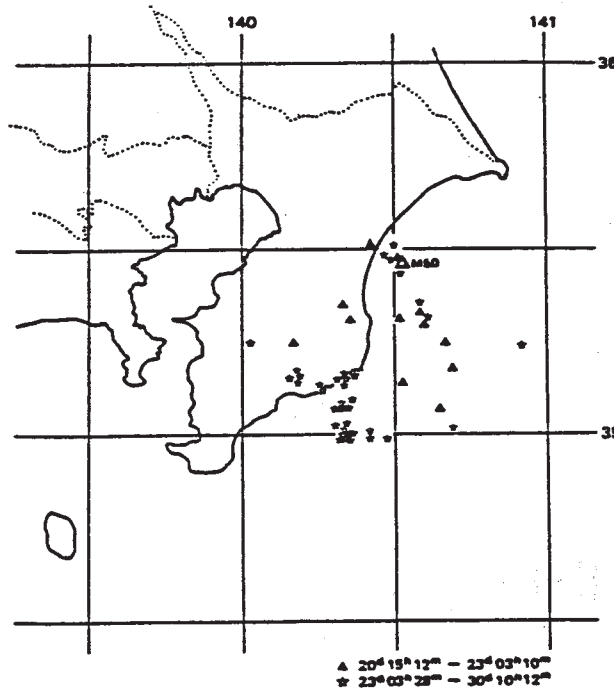
Fig. 2 Hourly number of earthquakes near the east coast of Boso Peninsula, May, 1983.

21 MAY 1983 19:46  
 LON.=140 24 LAT.=35 17 H=49 MAG.=5.0  
 DIP DIR.=207.0 DIP=78.8 DIP DIR.=314.4 DIP=33.6  
 P AZ=2.3 IN=63.2 T AZ=239.9 IN=43.4  
 TYPE: REVERSE  
 D-S S-S



第3図 1983年5月21日19時46分房総半島東岸付近の地震のメカニズム  
 (上半球投影)

Fig. 3 Source mechanism of the earthquake near the east coast of Boso Peninsula, May 21, 1983  
 (upper hemisphere).  
 ● Up ○ Down



第4図 1977年6月の九十九里および勝浦沖の地震の震央分布図

Fig. 4 Distribution of epicenters of earthquakes near the east coast of Boso Peninsula, June, 1977.